



ステキな音色で



3月6日、末吉総合センターで第15回記念メセナ楽団定期演奏会が開催されました。

平成4年生涯学習の一環として設立されたメセナ楽団は、その年の集大成の場として、定期演奏会を行っています。

今回は第15回を記念して、トランペット奏者の上田仁さんをゲストに招いての演奏会となりました。

上田さんは、東京シティフィルやシエナプラスオーケストラ等で活躍する若手トランペッター。

「トランペット協奏曲」や「ファンダンゴ」など6曲を演奏し、そのすばらしい音色で来場者の皆さんは魅了され、また出演した団員にとってもゲストとの演奏は素晴らしい経験となったようです。

やる気・元気・おごじょパワー実行委員会 表彰



2月23日、鹿屋市の大隅地域振興局で、平成22年度「おおすみの地域力表彰」～おおすみの元気を未来へへの表彰式が行われ、曾於市からやる気・元気・おごじょパワー実行委員会が表彰を受けました。大隅地域において、様々な活動を通して地域の活性化等への取組を続けており、その取組が、未来に渡り地域に波及していくことが期待できる個人や団体が表彰されたものです。

今年度は、食に関する団体や、観光促進や青少年育成に尽力されている3団体と3個人が表彰されました。

3月23日、団体表彰を受けたおごじょの皆さんのが市長室を訪れ、「地産地消の食材でおもてなしをするイベントを13年間継続して実施してきた活動が認められ受賞に繋がりました。今後も頑張ります」と受賞の喜びを報告されました。

東日本大震災緊急援助隊派遣



3月22日、東日本大震災にいち早く派遣されていた北部消防署の緊急消防援助隊の解団式がありました。

この援助隊は、地震発生の3日後の14日から22日まで宮城県涌谷スタジアムで野営しながら、近隣町の人命救助活動にあたりました。

松下正一北部消防署特別救助隊長に話を聞くと「現場の惨状は、報道されている以上にひどいものがありました。地盤沈下で救助にも入れない場所がたくさんあり、ヘドロなどの異臭等で活動は困難を極めました。ただ、被災者の心情を考えますと今回だけではなく、少しでも被害者の気持ちになって考え、日本全国民が団結し、長期的な支援をする必要があると強く感じました。」と述べられていました。

今後、行政や民間からも物心両面から支援の手が差しのべられることでしょう。

宮城県石巻市へ支援物資発送



4月8日、末吉町メセナ食彩センターで東日本大震災被災地へ支援物資を運ぶための積み込みが行われました。今回の支援物資発送は、県が取りまとめ、他の物資と一緒に石巻市へ送るもので、曾於市からは「ゆず吉君 24本入り」450ケースが自衛隊の災害派遣トラックにびっしりと積み込まれていました。

今月12日には曾於市独自でも民間トラックを使って、「ゆず吉君」を400ケース送っており、今月中にあと400ケース余りを送る計画です。

市長は、自衛隊員の方々への激励の挨拶の中で、「市民の皆さまの善意のご寄附の中からこのような支援ができます事をとてもありがたい気持ちでいっぱいです。私達のまちも含め、日本全国から沢山の支援があり、東北の方々の心を少しでも癒す事が出来るよう祈ります。隊員の皆様どうか気をつけて任務にあたって下さい。」と述べました。

曾於市の皆さんに感謝を込めて



末吉町諏訪幼稚園に3月末まで子どもさんを出されていた黒木明宏さんが、感謝の気持ちを形にしたいと諏訪幼稚園の園庭にある土管の遊具に「となりのトトロ」に出てくるキャラクターの絵を描いてくれました。

子ども達は、きれいに生まれ変わった新品同様の遊具でとても楽しそうに駆け回っていました。

黒木さんは、都城自衛隊に勤務していましたが、県下一周駅伝の曾於チームの選手としても出場されていて、3月で転勤する事が決まり、自分と子ども達を育ててくれたこの曾於市になにか恩返しがしたいと思い、馴れない筆とペンキでしたが感謝の気持ちを込めて作業をされたそうです。

黒木ファミリーや諏訪の子ども達にもきっと温かい人の優しい思い出が残ったのではないでしょうか。

曾於女子ソフトボールチーム県大会優勝



左から池田市長、長野胡桃さん、鮫島楓さん、領家妃奈さん、新村薰里さん、萩元佑姫さん、小城文弘監督

4月1日、ちびっこソフトボール曾於女子チームの皆さんが市長室を訪問し、県大会4年ぶり優勝の報告をしました。

この大会は、3月6日～20日まで行われた第37回鹿児島県ちびっこソフトボール大会で、県内228チームが熱戦を繰り広げました。優勝は、この大会の女子の部で、各地元チームで活躍する女の子から選抜した県内12チームで凌ぎを削りました。曾於チームには、財部南小1人、岩北小1人、大隅南小1人、岩川小2人が選抜され優勝に貢献しました。

財部南小(新中1)の長野胡桃さんは、「選抜チームに入つて、初めてキャッチャーというポジションを守りとても緊張したけど、優勝できて本当にうれしかった。中学に行つてもソフトボールを続けます。」と力強く話してくれました。

西原建設、中礼建設、川原田工務店さんへ感謝状贈呈



3月28日、曾於北部消防署で火災消火活動に多大な貢献をしたことへの感謝状の贈呈がありました。

感謝状を受けられたのは、西原建設さん、中礼建設さん、川原田工務店さんの3社で、1月31日の午後1時ごろ大隅町久木山の廃品回収置場で発生した火事が、山林に大きく燃え広がりました。防災ヘリ等要請もしましたが、放置してあった大量の廃タイヤへの延焼を止める事ができず、重機(バックホー)の要請を行いました。同社のオペレーターが炎の上に砂をかけながら、少しづつ鎮圧にあたりました。大変根気のいる作業でしたが、作業員の冷静かつ迅速・的確な判断により出火から約8時間後によく鎮火にむかいました。鎮火できなければ、周囲の山林を巻き込む大火になったであろうと消防署職員は話していました。

3社の皆様方には心から感謝致します。

～地上デジタル放送受信のための支援について～

「市町村民税非課税世帯」に対して

総務省では、地上デジタル放送がまだ視聴できない「市町村民税非課税世帯」に対して、簡易な地上デジタル放送対応チューナー1台を無償で給付する支援を行っています。

なお、支援を受けるにはNHKとの放送受信契約が必要ですが、まだ契約がお済みでない場合は、支援申込み以降に速やかに契約してください。申込みには、「世帯全員が記載された住民票の写し」と「世帯全員分の市町村民税非課税証明書」が必要です。

申込書は、インターネット・電話等で総務省地デジチューナー支援実施センターからお取り寄せください。市役所本庁企画課、財部・大隅支所地域振興課、税務課、市民課窓口にも置いてあります。

お問い合わせ先

総務省

地デジチューナー支援実施センター ☎ 0570-023724

曾於市役所本庁企画課 ☎ 0986-76-8802

曾於市役所大隅支所地域振興課 ☎ 099-482-5921

曾於市役所財部支所地域振興課 ☎ 0986-72-0931

申込期限

平成23年7月24日
(消印有効)

※市町村民税非課税世帯とは、世帯全員が市町村民税を課税されていない世帯です。